

中央新幹線の沿線への環境影響について

【目的】

中央新幹線の沿線（東京～大阪間※）を調査対象範囲として、周辺環境に係る8項目の環境要素について現状を整理し、環境影響についてとりまとめた。

※山梨～長野間については伊那谷ルート、南アルプスルート

○調査対象範囲図



○環境調査の概要

環境要素	とりまとめ内容
① 大気環境	NO ₂ 常時監視測定結果の概要、NO _x 総量規制地域、自動車NO _x ・PM法対策地域、騒音・振動・悪臭規制地域
② 水環境	環境基準類型指定、工業用水法指定地域、建築物用地下水採取規制指定地域、湧水
③ 土壌環境・その他	土壌汚染指定区域、注目すべき地形
④ 動物・植物・生態系等	自然公園、自然環境保全地域等、特別緑地保全地区等、鳥獣保護区、農業地域、森林地域、植生区分、自然性の高い植生、特定植物群落、巨樹・巨木、藻場・干潟、ラムサール条約湿地
⑤ 景観	都道府県独自制度、自然景観資源
⑥ 触れ合い活動の場	主要な観光地
⑦ 文化財	文化財
⑧ 廃棄物・温室効果ガス	廃棄物・温室効果ガス